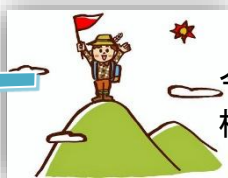




Ver 1

トラベラー

「とらべらあ」山之上の「旅行家(りょこうか)」



令和7年12月12日
校長通信(だより)16

太陽系の惑星の自転・公転

12月になり、夕方日が暮れるのもめっきり早くなりました。暗くなると東の空には、冬の星座がのぼってきます。特にオリオン座等を中心に1等星の明るい星が綺麗に光っています。

その中でも、ひときわ明るく光る星が見えます。それは、「木星」です。

木星は、地球の約11倍の大きさのガスで覆われた惑星で、太陽の光を反射して、地球から大変明るく見えます。

地球は、およそ24時間で、1周回転(自転)していますが、木星は、どのくらいの速さで自転しているのでしょうか?

太陽系の惑星の自転について調べてみると面白いことがわかりました。

1つは、地球と同じように回っている惑星(火星)、2つ目は、地球よりものすごく「速く」回っている惑星(木星、土星、天王星、海王星)、そして3つ目は、地球よりものすごく「遅く」回っている惑星(水星、金星)です。

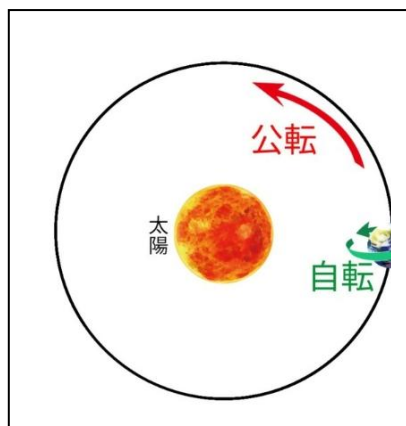
木星は、地球の3倍以上の速さで回っていて、金星は、1年経って(太陽の周りを1周する=公転)も1日が終わらないのです。

さらに、金星は、太陽が西から登って東に沈みます。

天王星は、南極はずっと太陽が沈まず、北極はずっと太陽が出ない、という不思議な惑星でもあります。

さらに、水星と木星は、春夏秋冬の四季がありません。

それは、地球のように、北極から南極への軸が傾いていないからです。地球や火星、土星、海王星は、だいたい23~28度くらい傾いて公転しているので、四季があるので



地球の自転速度・・・約1800km/時

⇒ ジェット機よりも速い

地球の公転速度・・・約108000km/時

⇒ 地球なら3時間で月まで行ける

木星の自転速度・・・約47000km/時

⇒ 木星なら1時間で地球を1周できる

金星の自転速度・・・約21km/時

⇒ 地球で車で走るより遅い

金星の公転速度・・・約126km/時

⇒ 高速道路で走る車くらいの速さ

ぜひ、星空を眺めてみてくださいね。

